

県内の工業系高校配置図

工業系高校15校 ○工業科単独校9 ■併置校6

※工業系 = 工業科14校 + いずみ(生物・環境系)



県内工業系高校の学校規模

浦和工業	電気	1
	機械	2
	設備システム	1
	情報技術	1

大宮工業	機械	2
	電気	1
	建築	2
	電子機械	2

春日部工業	機械	2
	建築	2
	電気	2

川口工業	機械	2
	電気	2
	情報通信	2

川越工業	デザイン	1
	建築	1
	機械	2
	電気	1
	化学	2

久喜工業	電気	1
	工業化学	1
	機械	2
	環境科学	1
	情報技術	1

狭山工業	機械	2
	電気	1
	電子機械	2

三郷工業技術	機械	2
	電子機械	1
	電気	1
	情報技術	1
	情報電子	1

熊谷工業	電気	1
	建築	1
	土木	1
	機械	2
	情報技術	1

※1学級40人

定時制

川越工業	工業技術科	2
	普通科	1
大宮工業	工業技術科	2
川口工業	工業技術科	2

※1学級40人

越谷総合技術	電子機械	1
	情報技術	1
	家庭科	2
	商業科	2

児玉白楊	機械	1
	電子機械	1
	農業科	2

秩父農工科学	電気システム	1
	機械システム	1
	農業科	3
	家庭科	2

新座総合技術	電子機械	1
	情報技術	1
	デザイン	1
	家庭科	2
	商業科	1

進修館	電気システム	1
	情報メディア	1
	ものづくり	1
	総合学科	6
	普通科	0

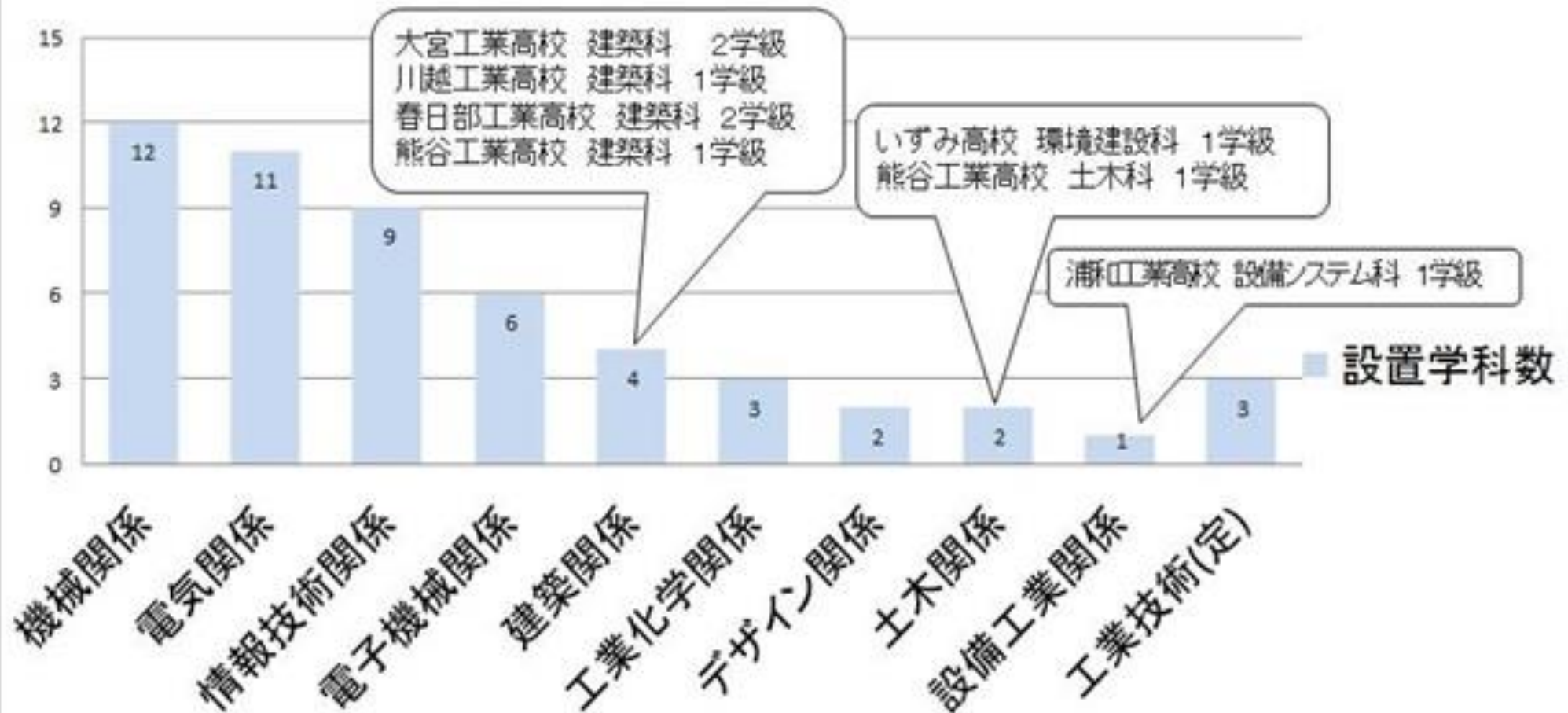
いずみ	環境サイエンス	1
	環境建設	1
	生物系(農業)	4

※くり募集

◎県立139校中、工業系学科設置校は15校 10.8%

県内工業高校の設置学科数

埼玉県工業系高校設置学科数

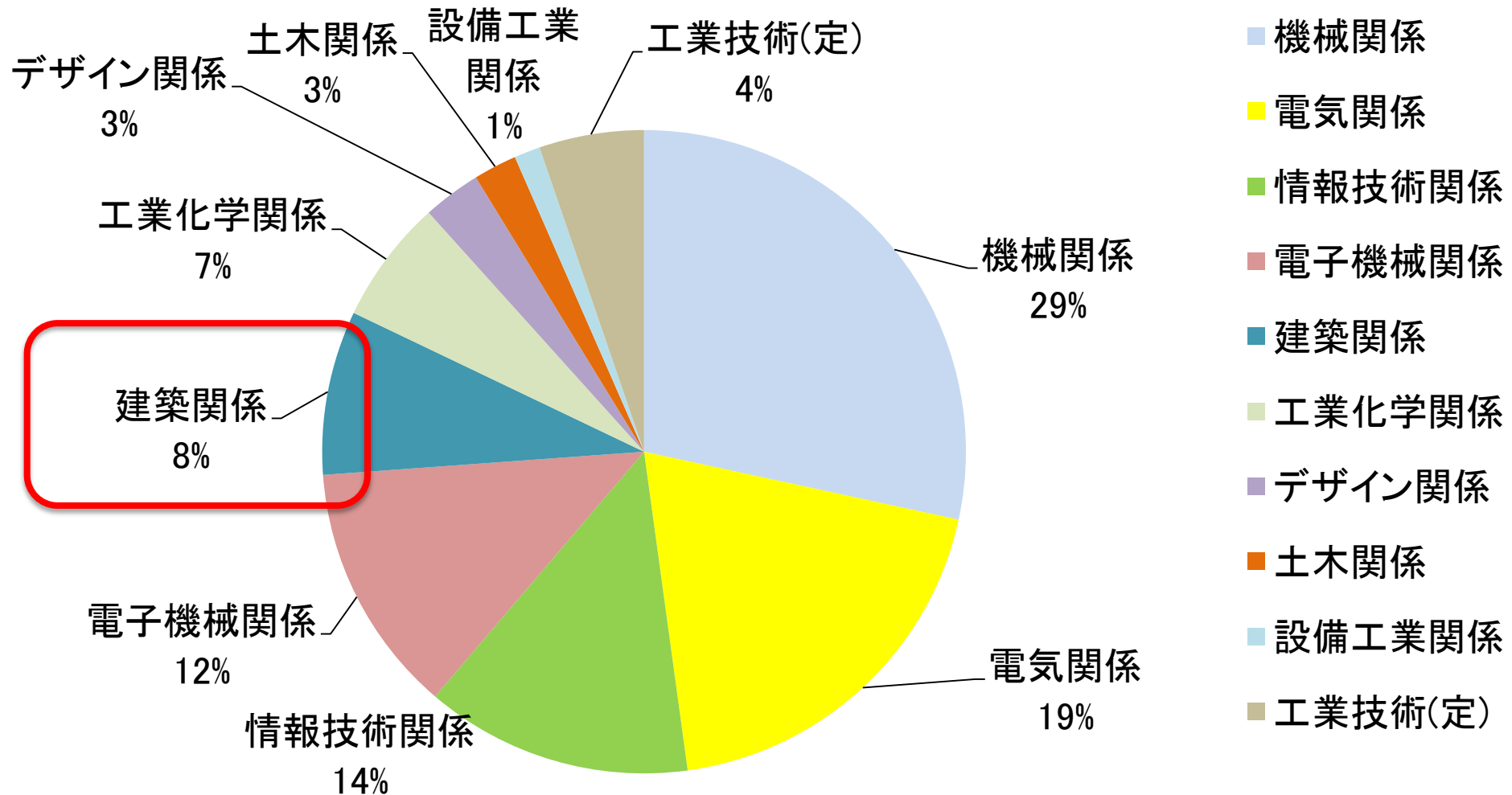


全日制15校(単独校9、併置校5、生物・環境系1)
定時制 3校

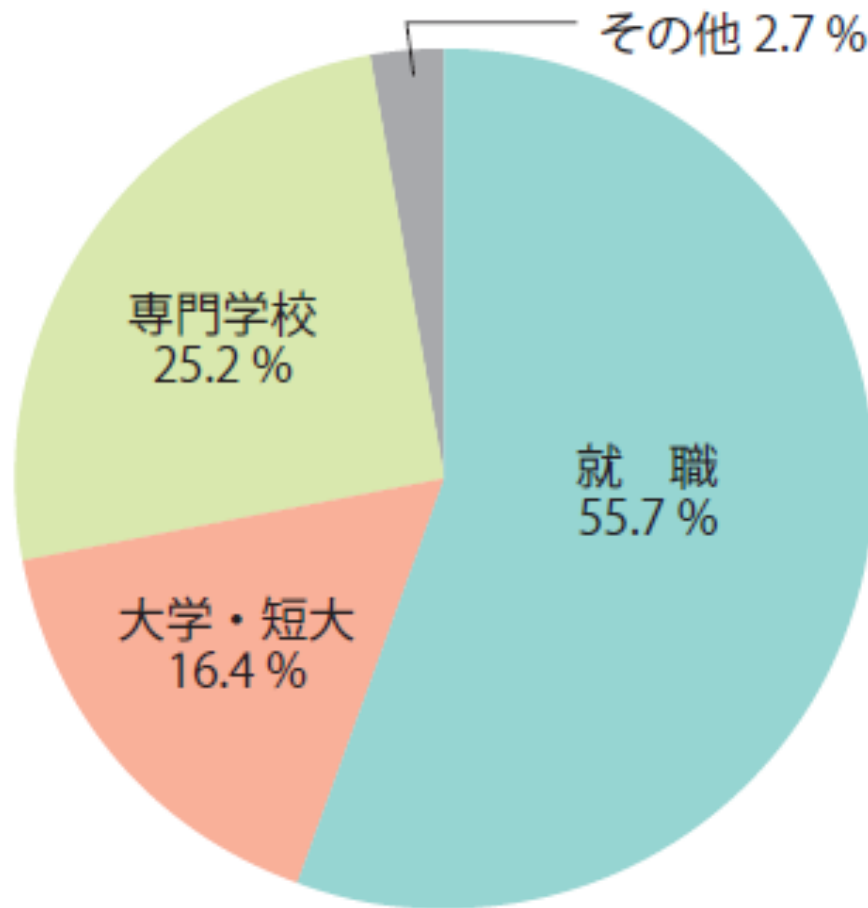
令和2年度 高校教育指導課 産業教育に関する調査より

県内工業系高校の小学科別生徒割合

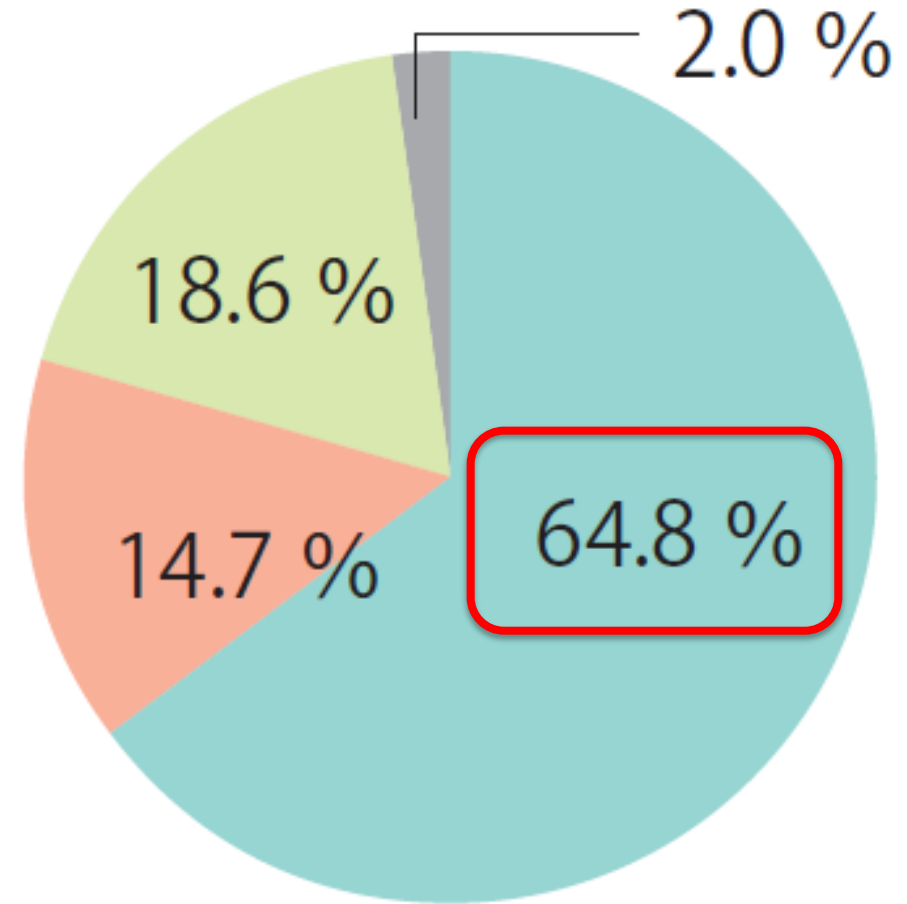
工業系高校小学科別生徒数の割合(R1.5.1現在 7,821人)



進路の割合



専門高校全体



工業科

2 工業科

◎工業科では、県内外の「ものづくり」産業を支える人材を育成しています。そのため、地域産業を担う技術者として現場において必要とされる工業に関する基礎的・基本的な知識・技能の習得に加えて、工業技術者として、自ら問題を見出し解決できるような、人間性を兼ね備えた人材の育成に取り組んでいます。

◎工業科高校は、多岐にわたる専門分野の学科があります。同じ工業でありながら、学習する内容は、学科によって大きく異なることが特徴です。



ものづくりの基本から最先端技術まで

工業では、県教育委員会が推進する「未来の職業人材育成事業」を活用し、地域の企業・商店街や研究機関等と連携した実践的な職業教育を行い、専門的な知識や技術、技能の習得とともに、商品開発や技術開発を行える未来の職業人材を育成しています。



課題研究 (自慢の研究と実習課題)



課題研究は自ら課題を見つけ、自ら課題を解決する創造的な実習科目です。生徒個々のテーマによって取り組む課題研究は、各学科の特色や生徒の興味関心が色濃く表れる実習で、3年間の最大の特長でもあります。情報科や電気科で取り組むエレクトロニクス(5インチカメラ)の製作や高校生エココンテストマシンの製作、化学科による再生エネルギーの研究やデザイン科の商品開発、ポスター制作など様々です。



設置学科

機械科、電気科、化学科、電子機械科、建築科、情報技術科、土木科、設備システム科、情報通信科、機械システム科、電気システム科、ものづくり科、情報メディア科、環境サイエンス科、環境建設科、工業化学科、環境科学科、デザイン科、情報電子科、専攻科

資格取得とコンテスト等の活躍



幅広い進路・多彩な仕事

進路は、就職が全体の約 65%、大学・専門学校等を合わせた進学が約 33% となっています。大学進学は、指定校推薦の割合が高く、大半が工学部等に進学しています。就職では就職希望数をはるかに超える求人があるなど産業界からの期待は大きく、自分の専門を生かした就職ができることも大きな特徴です。職種としては、設計・製造、運搬技術、建設、電気、生屋、メンテナンス等、様々な分野となっています。

株式会社 社会インフラ株式会社

情報ネットワークエンジニア(第一職種) には、
第57期建設技能で3級メダンを獲得!

私は就職前まで、会社員からものづくりやインフラをいじることには興味がなかったのですが、好きなことを専門に学べると言うことがきっかけで、この会社に就職しました。入社後の最初の半年は、情報ネットワークエンジニアの研修を受けました。研修内容は、安全から始まり、細かい作業まであり、大変でしたが、現場で実践することが多いという点も魅力です。今の職種は、社会インフラの設計、施工、保守などです。現場で働くことが多く、大変ですが、やりがいがあります。専門的な知識や技術を身につけて、社会に貢献したいです。学びたいことがあり、就職したい会社があるから、工業高校に進学しました。

氏名 池田 勇太 東北川工業高等学校 情報技術科 平成27年度卒業

宮城工業大学 工学部 材料工学科

資格取得や卒業研究、自ら設計・計測した製品のものづくりが、大学留学にも活かっています。

私は卒業まで4年間、専攻科に在学していました。宮城工業大学の工学部に進学しました。現在は、米国で修士課程(Ph.D)を修了し、現在は博士課程で研究しています。卒業までの4年間は、専攻科で基礎的な知識や技術を身につけ、卒業後は、海外に留学しました。専攻科での研究は、卒業研究で自分自身で課題を設定し、自ら設計・計測した製品のものづくりが、大学留学にも活かっています。卒業までの4年間は、専攻科で基礎的な知識や技術を身につけ、卒業後は、海外に留学しました。専攻科での研究は、卒業研究で自分自身で課題を設定し、自ら設計・計測した製品のものづくりが、大学留学にも活かっています。

氏名 菅本 優太 東北川工業高等学校 情報技術科 平成27年度卒業

主な進路先

【就職】
 キヤノン電子、東京電力、日電工、六重工、JR東海、JR東日本、東京地下鉄、NTT-IME、トヨタ自動車、本田技研工業、富士通工業、丸善食品工業、大日本印刷、IH(航空宇宙産業)部、清水建設 他

【大学】
 群馬大学、芝浦工業大学、東京理科大学、東洋大学、東京電機大学、日本工業大学、日本大学、埼玉工業大学、ものづくり大学、千葉工業大学、城西大学、埼玉大学、工科大学、お茶の水大学 他

工業系学科のある高等学校

【東 京】
 国立豊後宮工業高等学校、国立久喜工業高等学校、国立総合技術専門学校、国立二宮工業技術高等学校

【青 島】
 国立いすみ高等学校、国立清和工業高等学校、国立大宮工業高等学校、国立川口工業高等学校

【西 京】
 国立川崎工業高等学校、国立山崎工業高等学校、国立津島総合技術専門学校

【北 京】
 国立利根工業高等学校、国立津島総合技術専門学校、国立津島総合技術専門学校、国立津島総合技術専門学校、国立津島総合技術専門学校

工業高校生の活動の様子

産業教育フェアHPより

工業部会



こちらでは、工業に関する学科の紹介動画を掲載します。

工業科の授業の様子も紹介します。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/r2kougyoubukai.html>

『建築・設備』
の動画

<https://youtu.be/WP2c5QEiraA>